

医工情報連携推進国際シンポジウム in IIZUKA

「ペイシャント・ファーストに基づく医療イノベーション
～医療イノベーション創出で目指す地域活性化～」

医療機器の世界市場は約 8%の成長率を維持し、我が国の政策においても成長分野の1つとして位置づけられています。特に開発力の源泉である特許保有件数では、米国企業が圧倒的な競争力を有しています。中でもシリコンバレー地域が突出しており、優良な医療機器ベンチャー企業の一産出拠点となっているといえます。

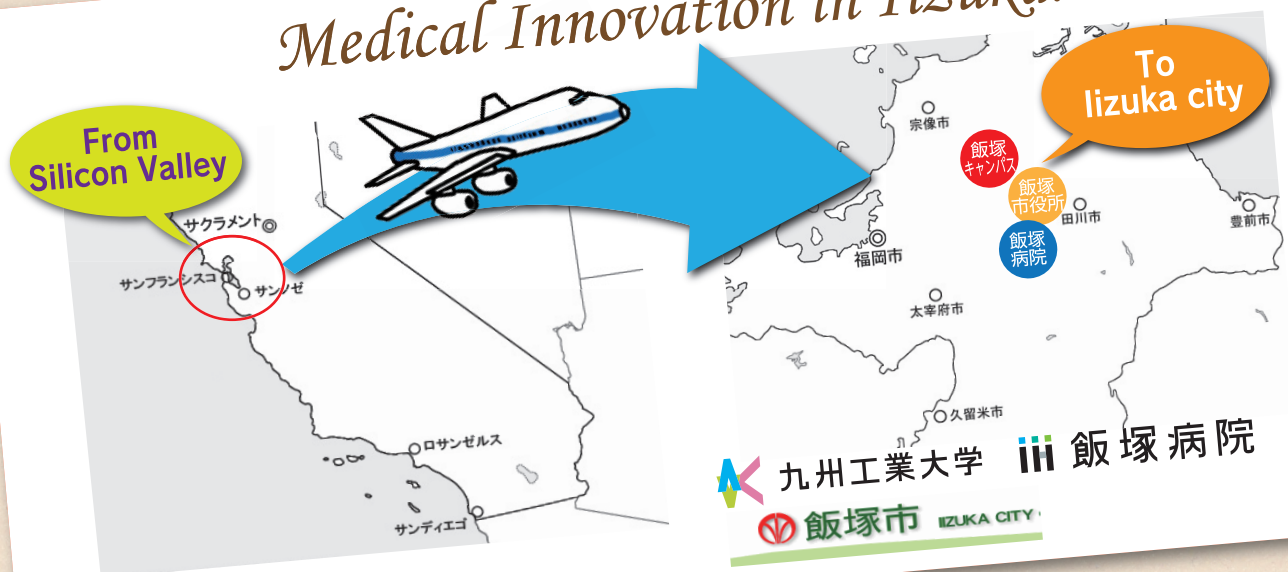
シリコンバレーでの成功の要因は、アイデア創出⇒支援⇒起業⇒事業化の流れがエコシステム(※)として確立していることにあると考え、今回、米国での「ペイシャント・ファースト(患者第一主義)」に基づく医療イノベーションの代表的な取り組みについて、フォガティ・インスティテュート・フォー・イノベーション(FII)、エルカミノ病院、スタンフォード大学から講師を招いてシンポジウムを開催し、日本流の医工学連携モデルを模索する機会としますので、ぜひ皆様ふるってご参加ください。

※生態系のように循環するしくみ

日時 平成 26 年 2 月 20 日 (木)
13:00 ~ 18:00
会場 のがみプレジデントホテル
(飯塚市新立岩 12-37 飯塚市役所横)
参加費 無 料
(ただし名刺交換会は参加費 1,000 円)
定 員 150 名
プログラム 裏面にあります
※同時通訳により進行します

Patient First

Medical Innovation in Iizuka.



主催：九州ヘルスケア産業推進協議会、飯塚市、九州工業大学、飯塚病院、(公財) 飯塚研究開発機構
後援(申請中)：九州経済産業局、福岡県、(一社)九州経済連合会、(社)飯塚医師会、飯塚商工会議所、
嘉飯桂産業振興協議会、飯塚地域自動車産業研究会、(一社)日本医工ものづくりコモンズ

1. 開催挨拶 (13:05 ~ 13:15)

飯塚市長 齊藤 守史 氏

2. 講演 (13:15 ~ 14:50)

座長 : 飯塚病院 院長 田中 二郎 氏

講演1 : フォガティ・インスティテュート・フォー・イノベーション (F I I)

Chief Operating Officer Michael Needels 氏

“How to create innovation for medical device equipment - Fogarty Institute for Innovation”
[シリコンバレーに於ける医療機器開発の現状]

講演2 : エルカミノ病院 Senior Medical Director Donald Holmquest 氏

“How to contribute to medical innovation as a community hospital”
[地域総合病院に於ける医療イノベーションへの貢献]

講演3 : スタンフォード大学 Research Associate 池野 文昭 氏

“Human resources development for medical device equipment field
in Silicon Valley - Stanford Biodesign Program”
[米国に於ける医療機器開発人材の育成 : 大学での教育 スタンフォードバイオデザイン
プログラム]

休憩 (14:50 ~ 15:05)

3. パネルディスカッション (15:05 ~ 16:30)

テーマ : [飯塚での医療イノベーション]

コーディネーター : (一社) 日本医工ものづくりコモンズ 常務理事 谷下 一夫 氏
九州ヘルスケア産業推進協議会 会長 九州工業大学 学長 松永 守央 氏

パネリスト : 上記3名の講師
九州工業大学 バイオメディカルインフォマティクス研究開発センター
センター長 倉田 博之 氏
飯塚病院 副院長 イノベーション推進本部長 増本 陽秀 氏
飯塚市 経済部産学振興課 産学連携室長 仁田 純一 氏

4. 医工学連携に期待するもの (16:30 ~ 16:50)

5. 閉会挨拶 (16:50 ~ 17:00)

6. 名刺交換会 (17:00 ~ 18:00)

講師紹介

フォガティ・インスティテュート・フォー・イノベーション (F I I)

Chief Operating Officer Michael Needels 氏

FII は、バルーン・カテーテルなど数々の革新的な治療機器を発明し、多数の医療機器企業の創業にも携わった経験を持つ伝説的なイノベーター、トーマス・フォガティ氏が設立した非営利組織で、新しい医療機器開発を目指すベンチャー企業の起業までの支援を行っています。毎年、有望な企業数社を選抜して受け入れ、起業に向けてさまざまなノウハウを提供しています。

エルカミノ病院

Senior Medical Director Donald Holmquest 氏

エルカミノ病院は、カリフォルニア州シリコンバレーにおいて、設立以来 50 年以上にわたり患者のニーズに視点を当てた医療を続けている地域総合病院です。様々な革新的な取り組みをしており、F I I を敷地内に置いて医療機器の開発・応用でも輝かしい業績をあげています。

スタンフォード大学

Research Associate 池野 文昭 氏

スタンフォード大学では、医工学連携を企図して設置された「クラークセンター」において「バイオデザイン・プログラム」が実施されており、実業家による指導のもと、臨床ニーズの掘り起こしやアイデアの創出方法から事業化プランの策定まで、医工をつなぐ課題解決型のイノベーションを徹底的に学ぶことができる教育が施されています。

*プログラムは調整中であり、演者やタイトル、時間配分等について変更することがありますので、予めご了承ください。
最新の情報については、飯塚市の公式ホームページにてお知らせしてまいります。